

「FOODEX JAPAN2026」

共同出展者（福島県ブース）募集要領

（公財）福島県産業振興センター

1 趣旨

県産品の風評払拭と販路の回復や開拓・拡大を図るため、大型食品展示会である「FOODEX JAPAN2026」への出展を通じ、県内事業者の販路開拓、拡大を支援します。

2 展示会の概要

展示会名	FOODEX JAPAN2026
開催日程	令和8年3月10日(火)～13日(金)
会 場	東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）
主 催	一般社団法人日本能率協会 一般社団法人日本ホテル協会 一般社団法人日本旅館協会 一般社団法人国際観光日本レストラン協会 公益社団法人国際観光施設協会
特 徴	アジア最大級の国際食品・飲料展で、国内・海外の両方に販路開拓ができる展示会
H P	https://www.jma.or.jp/foodex/

3 出展者の条件

- ・福島県内に所在すること又は福島県内に工場等を有していること
- ・福島県ブースへの出展が決定した場合、確実に出展を履行できること
- ・会期中、担当者を常駐させて商談を行えること
- ・（公財）福島県産業振興センター（以下「センター」）からの出展に係る調整に協力すること
- ・センター及び福島県よろず支援拠点が実施する出展者説明会、集合研修に参加すること
- ・出展決定後から会期終了後にかけて、福島県よろず支援拠点が行う個別伴走支援を受けること（決算書3期分提出）
- ・出展者アンケートへの回答を行うこと
（会期中、1ヶ月後、半年後、1年後、2年後、3年後）を想定

4 出展製品の条件

福島県内で生産、加工及び製造された製品又は主に福島県内産の食材を使用して加工、製造された製品に限ります。

5 福島県ブース小間数及び出展者枠

ブース小間数	6小間（約54㎡）
出展者数（予定）	10社程度

※1社あたりの展示スペースは、出展者数やバックヤード等を考慮して決定します。

6 出展料

1事業者あたり55,000円（消費税を含む）

※個別に電気等を使用する場合は、電気使用料を別途お支払いいただきます。
また、センターが標準仕様で設置する備品等以外は出展者の負担となります。

7 選考方法

展示会への出展者については、選考委員会を開催の上、決定します。

※選考に当たり、別途、資料を求める場合があります。

8 選考基準

- (1) 福島県内各地の食材等を活用した魅力ある商品を出品する事業者であること
- (2) 国内・海外の販路開拓に向けて、生産、加工（製造）、流通の体制が構築されている、もしくは支援機関の支援を受けている事業者であること
- (3) 新商品の販路開拓・拡大に積極的に取り組む事業者であること
（集合研修への参加、個別伴走支援は必須）

※初めて出展を希望する事業者または出展回数が少ない事業者については、販路開拓の可能性を広げる観点から出展内容等に応じて、優先的に採択する場合があります

9 応募方法

別紙「福島県ブース出展申込書」に必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。

メール件名は「福島県ブース出展申込（事業者名）」としてください。

【申込書提出先・お問い合わせ】

（公財）福島県産業振興センター 経営支援部

担当：阿部、久保田

電話：024-525-4041

E-mail：sien@f-open.or.jp

10 申込期限

令和7年7月31日（木） 17時必着

11 経費について

1 センター負担分

- (1) 出展料金の一部
- (2) システム工事・木工事などブース装飾（壁面パネル、間仕切り、展示台等）
- (3) 電気工事・照明（共用）
- (4) 給排水工事（2層シンク、手洗い）（共用）
- (5) 冷蔵、冷凍ケースレンタル料（共用）
- (6) 電気・水道使用料の一部（共用）

2 出展者負担分

- (1) 出展料金の一部（1事業者55,000円）
- (2) 使用量に応じた電気・水道使用料の一部
- (3) 試食・試飲用サンプル
- (4) 試食・試飲容器
- (5) 試食調理器具（ホットプレート、包丁、まな板）等
- (6) 各事業者の商品及び販促資材等の輸送費
- (7) 各事業者の交通費・宿泊費
- (8) その他 センター負担分に含まれない各種備品・消耗品等